

号室

小児科:肺炎・気管支炎クリニカルパス
様 才 男女

許可医() 紹介医 有()・無
BW Kg Ht Cm

入院当日の点滴・内服処方シール

予測指示
・BT = 38.5度以上時
アンヒバ坐薬 mg 本
(6時間あけて)
その他()
・SpO2 94%以下Drコール
O2 /分(マスク)
・咳嗽がひどい時B液1ml吸入
(3時間あけて可)

必要時転落防止マット使用

入院経過

BT: P: 回/分
R: 回/分 SpO2 %

既往歴

痙攣 無 有(最終 才)
喘息 無 あり(才から)
アレルギー 無 有(薬)
(食物)
(その他)

疾患名 罹患の有無 予防接種

麻疹 無 有 未 済み
風疹 無 有 未 済み
水痘 無 有 未 済み
流行性 無 有 未 済み
耳下腺炎

家族構成

キーパーソン
()続柄()

緊急連絡先

持参薬 無 有

抗生剤 皮内テスト 要 不要

すぐに開始 利尿後開始 培養採取後開始

ベッドの種類
普通ベッド サークルベッド

借用フィルム 無 有

ポンプ使用 無 有(/ ~)

シール貼付	アウトカム	入院当日(/ /)		2日目(/ /)		3日目(/ /)	
	診察	AM →					
	治療 (点滴)	シール参照					
	内服	処方あり	処方なし	持参薬継続			
	検査	Drサイン	Nsサイン	外来	病棟		
	説明(医師)	治療計画説明 Drサイン					
	追加・変更 指示	Drサイン	Nsサイン	Drサイン	Nsサイン	Drサイン	Nsサイン
	活動	フリー →					
	清潔	清拭・更衣		清拭・更衣		清拭・更衣	
	食事	幼児食 学童食 アレルギー食 (卵禁・牛乳禁・乳製品禁・大豆禁・小麦禁・その他())					
観察	体温						
	SpO2	%	%	%	%	%	
	咳嗽	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	
	肺雑音	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	
	喘鳴	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	
	鼻汁	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	
	鼻閉	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	
	食事量						
	尿/便						
処置(留置針24G)	まきかえ	刺しかえ	まきかえ	刺しかえ	まきかえ	刺しかえ	
看護介入	深日準 発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている 転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認		深日準 発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている 転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認		深日準 発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている 転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認		
アセスメント	体温が37.5以下になる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない		体温が37.5以下になる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない		体温が37.5以下になる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない		
記録							
説明・指導 (看護師)	患者基礎情報聴取 患者用CP用紙説明(誰に) 生活表説明 転落防止ボード説明・設置						
バリアンス サイン	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	
	深	日	準	深	日	準	

号室 様 才 男女

4日目(/)		5日目(/)		日目(/)		退院(/)	
アウトカム	1、咳嗽が軽減する 2、患児本来の体温に近づく 3、SpO2が95%以上である 4、ベッドから転落しない	1、肺雑音が消失する 2、患児の本来の体温が維持できる 3、SpO2が95%以上である 4、ベッドから転落しない					
診察	AM						
治療 (点滴)						点滴除去 退院指示	
内服						Drサイン	Nsサイン
検査							
追加・変更 指示							
活動	フリー						
清潔	清拭・更衣	清拭・更衣				清拭・更衣	清拭・更衣
食事	フリー						
観察	SpO2 % % %	% % %	% % %	% % %	% % %	% % %	% % %
	体温						
	咳嗽	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有
	肺雑音	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有
	喘鳴	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有
	鼻汁	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有
	鼻閉	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
	食事量						
	尿/便						
処置	まきかえ 刺しかえ	まきかえ 刺しかえ	まきかえ 刺しかえ	まきかえ 刺しかえ	まきかえ 刺しかえ	まきかえ 刺しかえ	まきかえ 刺しかえ
Drサイン	Nsサイン						
バリエーション							
A、患者や家族	1、患者の身体的状態 2、患者の精神的状態 3、患者や家族の意志決定 4、患者や家族の理解不足 5、その他	発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている	発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている	発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている	発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている	発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている	発熱時クーリング 解熱剤使用 発汗時清拭・更衣 咳込み時座位やベッドアップを促す 吸入施行 ベッド柵が上がっている
B、医療スタッフ	1、医師の指示 2、医師の決定 3、医療スタッフの知識、技術 4、医療スタッフのコミュニケーション 5、医療スタッフの業務遂行の遅れ 6、その他	転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認	転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認	転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認	転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認	転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認	転落防止ボードが設置されてる事を確認 ポンプの速度、輸液の残量、ルートの確認 点滴刺入部の確認
C、病院(システム)	1、診療材料、医療機器 2、ベッドコントロール 3、スケジュール 4、人員不足 5、その他						
D、地域	1、転院 2、在宅 3、退院時の移送手段を得る事ができなかった 4、書類の不備						
アセスメント	咳嗽が軽減する 患児本来の体温に近づく SpO2が95%以上である ベッドから転落しない	肺雑音が消失する 患児本来の体温が維持できる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない	肺雑音が消失する 患児本来の体温が維持できる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない	肺雑音が消失する 患児本来の体温が維持できる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない	肺雑音が消失する 患児本来の体温が維持できる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない	肺雑音が消失する 患児本来の体温が維持できる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない	肺雑音が消失する 患児本来の体温が維持できる SpO2が95%以上である ベッドから転落しない
記録							
説明・指導							(日) 退院指導(誰に) ・次回外来(/) ・入浴(/)から可 ・通園・通学・外出(/)から可 ・手洗い、うがいを促す
バリエーション	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有	無 有
サイン	深 日 準	深 日 準	深 日 準	深 日 準	深 日 準	深 日 準	深 日 準

ID

退院指示
・次回外来 有(/) 無
・入浴(/)から可
・通園・通学・外出(/)
・内服 退院処方あり 残薬持ち帰り 無

小児科:肺炎・気管支炎で入院される方へ～入院から退院までの経過～

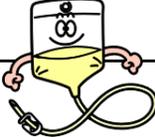
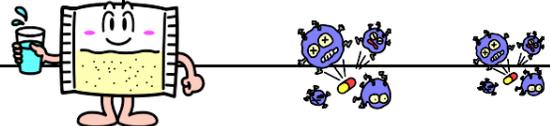
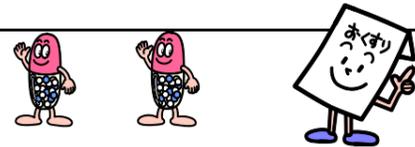
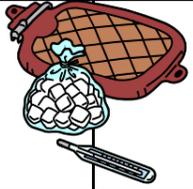
患者サイン欄
ID

患者氏名
家族等氏名
(患者との続柄)

医師:平野・大久保・廣川・長谷川
看護師:



(入院診療計画書)

	入院当日～	4～6日目	退院日
診察	午前中にお部屋に伺います。		
治療	<ul style="list-style-type: none"> 24時間持続の点滴を行い、1日2回又は3回抗生物質を使用します。 抗生物質を使用する前に、体に合うかどうかお話をうかがいます。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴を抜きます。
内服	<ul style="list-style-type: none"> お薬は、こちらからお配りします。その他、症状に応じて追加されることもあります。 飲みにくい時はアイスやプリン等と混ぜると飲みやすくなります。飲み方についてはいつでもご説明致します。 		<ul style="list-style-type: none"> 主治医の指示まで継続です。
検査	<ul style="list-style-type: none"> (入院当日) 胸部レントゲン撮影と血液検査(採血)があります。 採血は病棟の処置室で行います。暴れると危険ですので抑制ボードを使用させて頂く事があります。お家の方にはデイルームでお待ち頂きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて胸部レントゲン撮影と血液検査があります。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 入院や点滴により行動が制限されるためストレスが生じると思われます。最小限のおもちゃであれば持参しても構いませんが周りのお子さんの迷惑にならない様お願い致します。 10時から21時の消灯までプレールームを開けます。絵本やおもちゃがありますし、防音効果がありますので大きな声でのおしゃべりも構いません。必ず診察が終わってから使用して下さい 毎週火曜日と木曜日の10時からプレールームでボランティアの方による読み聞かせがあります。ご自由にご参加下さい。 具合が良くなると走り周り騒ぐ事がありますが、発熱や咳を誘発する恐れがありますので注意して下さい。 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴・シャワーはできません。毎日蒸しタオルで体を拭き更衣します。 看護師が行くと恐怖心により泣き出したり騒いってしまう恐れがあります。そのためお家の方をお願いする事もあります。 発汗やお漏らし等でシーツや病衣が汚れた時は交換いたしますので遠慮なく声を掛けて下さい。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 食欲が無い時には病院食以外で好きな物を食べても構いません。 発熱時は水分をなるべく多めに取る事をお勧めします。 食事はご希望によりいつでも変更できます。 		
処置	<ul style="list-style-type: none"> 発熱時はアイスノンをお勧めします。 38、5度以上の熱があり元気がない時は解熱剤を使用します。 咳が続く時は体を起こし水分をとってもらいます。ひどく続く時には吸入を行います。 4日目に点滴のテープ交換をします。それ以外で汚れた時や痒みがある時は交換しますので声を掛けて下さい。 点滴のもらえないか観察していきますが、点滴刺入部の痛みや腫れがある時には声を掛けて下さい。 		
説明	<ul style="list-style-type: none"> (入院当日) 入院までの病状の経過等を聞かせて頂きます。 入院から退院までの経過を説明させて頂き、病棟内をご案内致します。 お子さんの点滴は輸液ポンプで管理しています。アラーム音が鳴りましたらお知らせ下さい。すみやかに対処致します。 精神発達援助の目的で付き添いをお願いしております。 一般ベッドは柵の間の隙間が大きく転落の危険性があります。そのために転落防止ボードを使用致します。 子供の行動は予想がつかずベッドからの飛び降りや、転倒の危険を伴います。お家の方はなるべくお子さんから目を離さない様お願い致します。 21時以降、寝付かない時は防音効果のあるプレールームを開放しますので声をかけて下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活についてご説明致します。 入浴(/)から可能です。 通園:(/)から可能です。 外出:次回外来受診後から可能です。 手洗い、うがいを心掛けて下さい。 
その他	<ul style="list-style-type: none"> 付き添いの方の食事は出ません。売店等をご利用下さい。 		

診療計画、入院期間については現時点の予定です。場合によっては変更になる事があります。